

**製品名: NHERF-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14689**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SLC9A3R2
別名	SLC9A3R2; NHERF2; Na(+)/H(+) exchange regulatory cofactor NHE-RF2; NHERF-2; NHE3 kinase A regulatory protein E3KARP; SRY-interacting protein 1; SIP-1; Sodium-hydrogen exchanger regulatory factor 2; Solute carrier family 9 isoform A3 regulatory factor 2; Tyrosine kinase activator protein 1; TKA-1
遺伝子 ID	9351.0
SwissProt ID	Q15599
免疫原	NHERF-2 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 20~100

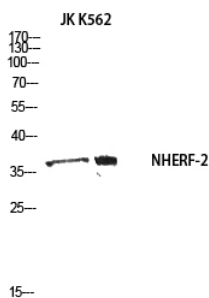
## 背景

この遺伝子は、PDZ 足場タンパク質の NHERF ファミリーのメンバーをコードします。これらのタンパク質は、膜受容体や輸送タンパク質に結合し、膜発現やタンパク質間相互作用を制御することで、多くの細胞プロセスを媒介します。コードされているタンパク質は、ナトリウム/水素交換輸送体 3 の活性を調節することで腸管ナトリウム吸収に関与しており、嚢胞性線維症膜貫通制御因子 (CFTR) イオンチャンネルも制御している可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2011 年 11 月],機能: 細胞膜タンパク質をエズリン/モエシン/ラディキシンファミリーのメンバーと結合させ、アクチン細胞骨格への結合と表面発現の制御を助ける足場タンパク質。cAMP を介した SLC9A3 のリン酸化と阻害に必要です。核内では足場タンパク質としても機能する可能性がある。、類似性: 2つの PDZ (DHR) ドメインを含む。、細胞内局在: 核内に点状に存在する。、サブユニット: ホモ二量体、および SLC9A3R1 とのヘテロ二量体。PODXL および PDZK1 に結合する (類似性による)。ADRB2、SLC9A3、P2RY1、P2YR2、SRY、RDX、および LPAR2 に結合する。、組織特異性: 広く発現している。、

## 研究分野

アルドステロンによるナトリウム再吸収の調節。

## 画像データ



NHERF-2 抗体を用いた JK K562 のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。